



愛知県精神医療センター 医療観察法病棟地域連絡会議

令和 5 年 2 月

1 入院処遇者の状況について

- ① 入退院の動向
- ② 治療ステージからみた入院期間

R5.2 末 現在

① 入退院の動向

入院処遇者	R4.3 ～ R5.2	7
	累計 (開棟～R5.2末 6年半)	59

在院中	17
-----	----

転院	R4.3 ～ R5.2	2
	累計	10

退院	R4.3 ～ R5.2	4
	累計	32

静岡県内 医療機関	三重県内 医療機関	奈良県内 医療機関	滋賀県内 医療機関	広島県内 医療機関	神奈川県 医療機関
1		2	1	1	1
3	2	2	1	1	1

帰宅先

自宅	単身アパート	施設 (生活訓練・Gホーム他)	病院 (精神保健福祉法・入院)	その他
6	3	4	2	2 (タイに帰国1)
6	3	19	2	2

退院後

医療観察法による指定通院 (病院の所在地)					医療観察法 処遇終了
愛知県	岐阜県	静岡県	三重県	和歌山県	
4					
18	6	1	4	1	2

② 治療ステージからみた入院期間

(開棟2年～4年目・5年～6年目<2年間>)

平成30年9月～令和2年8月(2年間)における退院者 R4.10.20

	対象者	急性期		回復期		社会復帰期		退院年月日	入院日数
		入院日	期間日数	移行年月日	期間日数	移行年月日	期間日数		
1	男(33)	H28.12.15	81	H29.3.6	245	H29.11.6	305	H30.9.6	631
2	男(43)	H29.1.11	89	H29.4.10	511	H30.9.3	281	R1.6.10	881
3	男(43)	H29.1.18	82	H29.4.10	301	H30.2.5	281	H30.11.12	664
4	男(49)	H29.3.23	74	H29.6.5	336	H30.5.7	208	H30.11.28	616
5	男(24)	H29.5.10	117	H29.9.4	245	H30.5.7	516	R1.10.4	878
6	男(72)	H29.6.15	109	H29.10.2	217	H30.5.7	338	H31.4.9	664
7	男(35)	H29.10.5	92	H30.1.5	289	H30.10.1	191	H31.4.9	552
8	男(25)	H29.10.10	118	H30.2.5	336	H31.1.7	249	R1.9.12	703
9	男(36)	H30.3.15	53	H30.5.7	56	H30.7.2	127	H30.11.5	236
10	男(37)	H29.7.20	169	H30.1.5	289	H30.10.1	463	R2.1.6	901
11	女(50)	H30/5/246	69	H30.9.3	274	R1.6.3	268	R2.2.25	611
12	女(81)	H29.12.21	165	H30.6.4	273	H31.3.4			
13	女(46)	H30.10.31	96	H31.2.4	280	H1.11.11			
14	女(47)	H31.2.26	76	R1.5.13	147	R1.10.8			
15	男(25)	H30.4.12	172	H30.10.1	308	R1.8.5	347	R2.7.16	827
平均在院月数		3.5ヶ月		9.0ヶ月		9.8ヶ月		22.3ヶ月	

令和2年9月～令和4年8月(2年間)における退院者 R4.10.20

	対象者	急性期		回復期		社会復帰期		退院年月日	入院日数
		入院日	期間日数	移行年月日	期間日数	移行年月日	期間日数		
1	男(38)	H30.0.2	97	H31.1.7	392	R2.2.3	374	R3.2.10	863
2	女(37)	R2.1.8	89	R2.4.6	273	R3.1.4	270	R3.11.5	632
3	女(59)	R1.8.28	131	R2.1.6	392	R3.2.1	374	R4.2.9	897
4	男(56)	R1.5.23	74	R1.8.5	364	R2.8.3	561	R4.2.14	999
5	男(69)	R2.3.3	90	R2.6.1	273	R3.3.1	372	R4.3.7	735
6	男(59)	R2.6.12	87	R2.9.7	273	R3.6.7	361	R4.6.2	721
7	男(37)	R2.6.17	110	R2.10.5	364	R3.10.4	304	R4.8.3	778
平均在院月数		3.2ヶ月		11.1ヶ月		12.5ヶ月		26.8ヶ月	

ガイドライン	3.0ヶ月	9.0ヶ月	6.0ヶ月	18.0ヶ月
--------	-------	-------	-------	--------

+ 8.8ヶ月

+ 4.3ヶ月

— 在院期間の長期化の要因 —
 ○ コロナウィルスの感染防止対策による影響(外出・泊の制限、施設側の受入れ制限)
 ○ 退院調整による影響(通院先や帰住先の確保、地域支援の確保など)に時間を要している

※ 急性期での処遇修了者、他院からの転院者は除く

2 地域との連携と社会復帰に向けた支援

- ① 病棟見学
- ② 出前講座
- ③ 家族教室
- ④ 地域〇〇プログラム

① 病棟見学

対象・・・観察法対象者を受け入れている、受け入れ予定がある
施設や事業所

実績・・・5回開催（令和4年10月現在） 参加者—13名（施設や訪
問看護ステーション、相談支援センター等の関係者）

参加者の声・・・会議の場で言えないざっくばらんな情報共有ができた
病院と地域の温度差を解消するためにも継続してほしい



② 出前講座

目的 ・ ・ 入院治療をはじめとした医療観察法の知識の提供
現場スタッフ同士の直接交流による相互理解

対象 ・ ・ ・ 観察法対象者を受け入れている、受け入れ予定がある
施設などで見学に来れない現場スタッフや関係者
(病棟看護師と精神保健福祉士のペアで訪問)

実績 ・ ・ ・ 1 2月に認定NPO法人へ訪問予定



③ 家族教室（医療観察法病棟）

◎ 従来の家族教室

医療者と家族の関係 ➡ **支援者と被支援者**

目的 ➡ 病気に関する知識や情報の提供、家族への心理的サポート

特徴 ➡ 「～して下さい、こうした方が良いでしょう」等助言が多い

◎ 医療観察病棟の家族教室

医療者と家族の関係 ➡ **医療の専門家と患者の専門家(対等な立場)**

目的 ➡ 家族の対処技能や問題解決能力の向上

特徴 ➡ 家族のこれまでの生活、患者との思い出や生活歴を振り返り、今後の生活を共に考える。

④ 「地域〇〇プログラム」について

- 対象者が退院後の生活をイメージするお手伝い
- 地域〇〇という名前の由来
地域 “**生****活**“、“**移****行**“、“**社****会****復****帰**“など、
その人に合ったタイトル にしてもらえたら、との思いから。
- 年に1クール（全3回コース）実施
 - 1回目：社会復帰調整官からの講話「通院処遇について」
 - 2回目：ピアサポーターより「リカバリーストーリー」
→ 名古屋市登録のピアサポーター様のご協力
 - 3回目：作業所について知る（作業所の紹介、作業体験）
→ 主に就労継続支援B型事業所様のご協力
- 千種区障害者基幹相談支援センター、名古屋保護観察所との連携で実施

対象者の社会復帰に向けて

- ◎ 指定入院医療機関における運用病床（国内に 35医療機関 775床 <R4.11現在>）が恒常的に不足する中
- 対象者の社会復帰に向けた取り組みを推進するため、地域の保健、医療、福祉分野の方々との連携・情報の共有により
- 対象者に寄り添った治療計画の策定・実践に努めております。
- 対象者の退院後の居住地、通院先の確保のためには、関係機関を始め地域の方々のご理解とご協力を必要とします。
皆さまの一層のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。